



事例・事業例検討会

第6回

【テーマ】

生活保護制度、何が変わろうとしているのか!?

～通院移送費削減問題を糸口に～

今年3月、厚生労働省は生活保護受給者の通院にかかる交通費の支給を、大幅に制限する内容の通知を出しました。その後、6月には大臣が「事実上の撤回」と説明する新たな通知が出されましたが、現場での混乱は続いており、問題に十分な決着がついたわけではありません。とうきょう会議でも、精神障害者の生活支援という立場から、国に対しては通知の撤回を、東京都には当事者に不利益がない現場での運用指導を要望してきました。

生活保護制度は、近年高齢加算の廃止、母子加算の段階的削減が進められ、昨年秋には生活扶助基準額そのものを見直す検討会も開かれました。一方で、「自立支援」という方針に則った運用も打ち出されています。今回の事事検は、生活保護制度が今どう変わろうとしているのか、私たちはそれにどう対抗していくことが必要なのかを考えたいと思います。

日時：2008年9月20日（土）15:00～17:30（14:30開場）

会場：都立中部総合精神保健福祉センター2階研修室（八幡山）

講師：渡辺潤氏（全国公的扶助研究会 事務局長）

山本創氏（難病をもつ人の地域自立生活を確立する会 代表）

費用：とうきょう会議会員参加費無料、非会員参加費500円

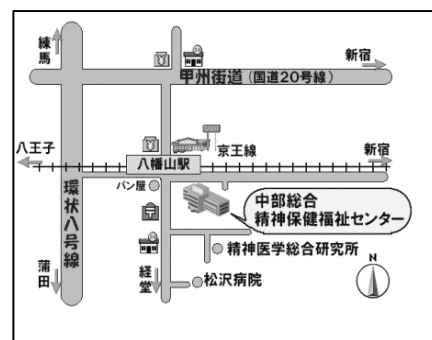
問合せ：クレイジーキャッツ
Crazy Cats・戸島まで（事務局）
TEL 03-3420-1982

※検討会終了後、引き続き18:00より懇親会を開催します。

ご都合のつく方は、是非そちらにもご参加ください。

※とうきょう会議のホームページに通院移送費関連の資料を

掲載しています。URL：<http://tokyokaigi.web.fc2.com/>



京王線八幡山駅下車徒歩3分